

## LINE、自分にそっくりな「アバター」が作れる機能を提供開始

2020.09.25 LINE

「LINE」上で気軽に、簡単にアバターを作ってプロフィールアイコンなどで使えるように

LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下LINE）は、同社が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」 <https://line.me/ja/> において、自分にそっくりな「アバター」が作れる機能を提供開始いたしましたので、お知らせいたします。

※スマートフォン版「LINE」バージョン10.16.0以上で利用できます。



自分や友人、家族などにそっくりな「アバター」を作成できるようになりました。作成した「アバター」は、「LINE」や各種SNSのプロフィールアイコンとしても使うことができるほか、「LINE」プロフィールのデコレーションや、トーク、タイムライン、ストーリーのカメラからも「アバター」を使うことができます。また、自分が作った「アバター」と現実空間でコラボ撮影をすることも可能です。今後、プロフィールアイコンに自分の写真の代わりに「アバター」を使うなど、今までよりさらに「LINE」での自己表現の幅が広がります。

### ■ 「アバター」の利用方法

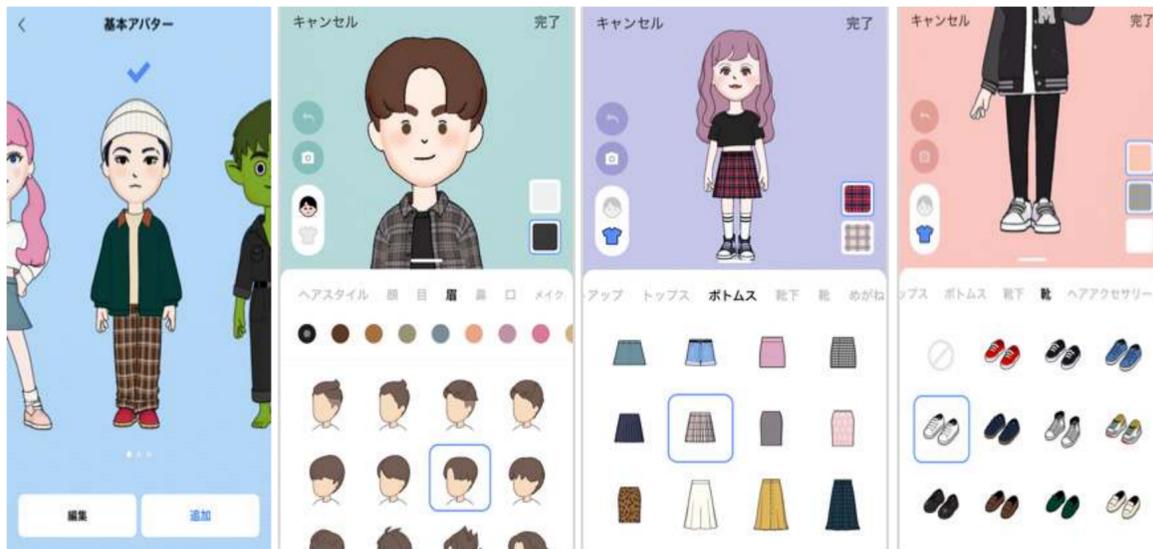
「LINE」のプロフィールから「アバター」を選択するとマイアバターが開き、そこから「LINE」のアイコンにシームレスに設定することができます。

### ● 「アバター」の詳しい使い方 <https://lin.ee/5iqJM3n/xssq/pr>

※一部の機種では「アバター」機能をご利用いただけません。詳細は「みんなの使い方ガイド」記事をご参照ください



顔のカスタマイズは、ヘアスタイル、顔、目、眉、鼻、口、メイク、ひげ、メガネの9種類、コスチュームは、セットアップ、トップス、ボトムス、靴下、靴、ヘアアクセサリーなどの6種類から好みのパーツを組み合わせて作成可能です。さらに顔型やパーツのサイズや、肌の色や髪色など豊富なカラーの微調整が可能です。



『フォトブース』では、「アバター」を使って遊ぶことができます。様々な表情や動きの「アバター」を選び、スマートフォンに保存している写真と「アバター」を合成することも可能です。「LINE」のトーク内、タイムライン、ストーリーからカメラを立ち上げて「アバター」を選択すると、撮影画面の中に「アバター」を登場させることもできます。



今後も、「LINE」はユーザーニーズに合わせたアップデートを行い、友だちや家族などの親しい人とのコミュニケーションをコアバリューとしながらも、個々人に最適化されたコミュニケーションと情報の出会いを提供し、皆様の生活により密接な存在となることを目指します。

【参考】

LINEのプロフィールに多彩なカスタマイズアイテムを追加できる 新たな「デコレーション」機能を本日より、提供開始

<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2020/3329>